



絵本文学の世界へ

葉祥明展

よう しょうめい

2017

6月24日(土) ▶ 9月18日(月・祝)

開館時間 / 8:30 ~ 17:00 ※入館は16:30まで
休館日 / 月曜日 ※月曜が祝日の場合その翌日

萬鉄五郎記念美術館

〒028-0114 岩手県花巻市東和町土沢5-135
TEL.0198-42-4402 FAX.0198-42-4405



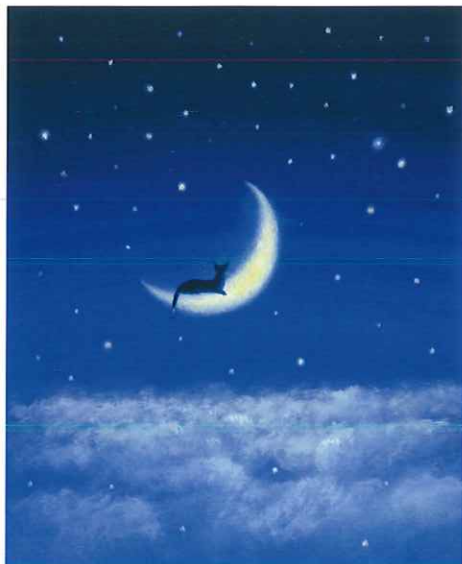
絵本文学の世界へ

葉祥明展

ようしょうめい
 絵本作家・葉祥明は1973年に『ぼくのぺんちにしろいとり』でデビューしました。以来40年以上、子どもから大人まで幅広く親しめる作品を描き続けています。中でも全国学校図書協会の推薦図書に選ばれる等、学校で多くの子どもが目にした絵本『地雷ではなく花をください』(自由国民社刊)や、累計30万部を超える人気となった『おなかの赤ちゃんとお話ししようよ』(サンマーク出版刊)シリーズなど、葉祥明の作品に触れたことがある方は多いでしょう。オリジナルのキャラクターも〈白い犬のジェイク〉をはじめ、オレンジ色のペンギン〈ジェイムズ〉、ファンタジックな〈はちぞう〉など楽しい仲間が増え、彼の世界を伝えるメッセンジャーの役割を果たしています。その内容は環境問

題から自分探しなど様々ですが、一貫して「絵本を通して心の平和を届けたい」との想いが込められています。牧歌的なメルヘンの「美しい世界」だけではなく、その背景には「知ってもらいたい大切なこと」が描かれていて、そこから読み手の「思いやり」や“優しさ”を見つめ直すきっかけとなることを願ったものです。

本展では、葉祥明の代表的な絵本原画を中心に、約150点で彼の絵画表現を紹介します。特に、宮沢賢治ゆかりの地、岩手県花巻市での開催にあたり、葉が1987年に挿絵を描いた『やまなし』の原画を初公開します。子供から大人まで、世代を超えて親しまれる葉祥明の柔らかな空気に包まれたような表現世界を楽しんでいただきたいと思います。



1. 「ヒーリング・キャット」2003年
2. 「オレンジ色のペンギン」2003年
3. 「夢みるジェイク(P16-17)」2015年
4. 「夕陽の中の自転車」1990年代
5. 「アッジの夕焼け」1998年
6. 「おなかの赤ちゃんとお話ししようよ」2000年
7. 「綿毛にのって」1990年代
8. 「夕陽色の絵の具」2001年
9. 「ひとり林に」2002年

●関連事業

葉祥明・講演会 / 「私をめざす絵本と物語」&サイン会

■ 7月23日(日) 14:00~15:30 花巻市東和総合支所1階会議室(入場無料)

葉祥明・ギャラリートーク 萬鉄五郎記念美術館展示室(入館料が必要です)

■ 6月24日(土) 10:30~11:15

■ 9月10日(日) 14:00~14:45

葉祥明・サイン会 萬鉄五郎記念美術館ロビー

■ 6月24日(土) 11:30 ~

■ 9月10日(日) 15:00 ~

《主催》萬鉄五郎記念美術館

《後援》岩手日報社、岩手日日新聞社、盛岡タイムス社、河北新報社、朝日新聞盛岡総局、読売新聞盛岡支局、毎日新聞盛岡支局、産経新聞盛岡支局、NHK盛岡放送局、IBC岩手放送、テレビ岩手、めんこいテレビ、岩手朝日テレビ、花巻ケーブルテレビ、エフエム岩手、ラヂオもりおか、奥州エフエム、えふえむ花巻

萬鉄五郎記念美術館

〒028-0114 岩手県花巻市東和町土沢5-135
 TEL.0198-42-4402 FAX.0198-42-4405

入館料 一般 / 600(550)円 高校・学生 / 350(300)円 小・中学生 / 250(200)円 *()内は20名以上の団体料金

